

将来の目標に向かって！

東通中学校2年生 職業体験学習

5月18日(水)、19日(木)の2日間、東通中学校の2年生が役場にて職場体験学習を行いました。

この学習は、職場体験を通して地域で暮らす人々の思い、苦労、営みに気付き、社会人としてのマナーや常識を身に付け、学校生活の改善や勤労観・職業観を培うことなどを目的に2年生全員を対象に行われ、役場には蒲絹子さん、川端琴音さん、川畑真央さんの3名が訪れました。

1日目は公務員としての心構えや法律などの説明が行われた後、それぞれが希望する総務課、教育委員会、まちづくり整備課に配属され職業体験がスタートしました。慣れないデスクワークや、初めてみる工事現場に戸惑いながらも真剣な表情で学んでいました。

また、体験の合間に越善靖夫村長と面談し、最初緊張した面持ちでしたが、次第に慣れてくると「村長になるうとしたきっかけはなんですか?」「村長の大変なところはどんなところですか?」と質問をするなど笑顔の中で面談が進み、越善村長から「将来の目標に向かって努力を

続けて下さい」との激励に3名が「はい!」と元気に答え、職業体験に対する意気込みが感じられました。

2日目は「9のつく日」。午前中は野牛川レストハウス隣の東通村生産物等直売所での販売体験を行いました。尻労漁協で学んでいる男子3名と合流して荷降ろしや商品の陳列など開店前の準備を手伝い、東通村で獲れる海産物や野菜の種類の多さに驚いていました。そして開店すると同時に



越善村長と面談する川畑さん(左)、蒲さん(中)、川端さん(右)



慣れないパソコンとIP告知端末の操作に奮闘!

目当ての品物に殺到する人たちに圧倒されながらも、直売所の活気に負けない元気で活き活きと応対していました。

午後からは、村の地域情報通信について学ぶため、役場にあるIP告知端末(テレビ電話)を使って、告知情報を作成し中学校に送信する体験を行いました。担当者の説明のあと、自分の研修状況や、体育祭、選挙などそれぞれが配属になった課の告知情報を中学校に送信して2日間の日程が終了となりました。

東通中学校生の皆さん、将来の夢に向かって頑張ってください。



生産物等直売所では商品の陳列や販売を体験。お客さんの多さにびっくり!!